教室通信

コロナ明けの電気電子工学科

令和 4,5 年度学科長　松　尾　哲　司

令和 6 年 3 月 26 日、学部生の卒業式が行われ、電気電子工学科からは 132 名の卒業生を送り出しました。この学年は、令和 2 年に始まった新型コロナの拡散が入学時期と重なり、入学式が行われず、授業もすべてオンラインという異例な形で大学生活をスタートした学年です。昨春に 4 回生で研究室配属された先での新歓コンパが大学生活初めてのコンパだった学生もいたという話を聞いています。コロナ禍における学科の様子については、これまでも教室通信でお伝えして参りましたが、昨年 5 月に新型コロナの分類が 5 類に移行し、大学生活も元の姿を取り戻してきています。今年の卒業式の後、卒業生歓送会を久しぶりに（令和になってはじめて）開催しました。

令和 2 年度には、黒橋禎夫学科長（当時）の陣頭指揮の下、学科の授業や会議のオンライン化が進められ、コロナ禍においても教育と教室運営を継続しました（オンライン授業の年度では、留年率が減少するという副次効果もありました)。その後､学生実験など一部科目で限定的な対面授業への復帰を進め、令和 3 年度後期からは講義科目も原則対面実施に戻りました。その間、学科関連催しも徐々に元の姿に戻りつつあります。例えば、電気系教室懇話会については、令和 3 年度はハイブリッド開催でしたが、令和 4 年度からは洛友会主催の先輩との交流会との同日開催として対面で実施し、令和 5 年度には懇親会も実施することができました。学生と教員の懇親の場である電気電子交流会も今年 2 月に対面実施に戻りました（下図写真)。課外活動のエレクトロニクスサマーキャンプについては、教室通信でお伝えしました通り、令和 3 年度には半年遅れの春実施になった後、令和 4 年度から元通り夏実施に戻っています。なお、学科運営に関する教室会議はオンライン会議のままです。

令和 6 年度の入学式は 4 月 5 日に行われ、その後、電気総合館 4 階にて、これも平成 31 年以来久しぶりの新入生歓迎会が行われました。今年度はオープンキャンパスも対面形式に戻りますので、下田宏現学科長以下、準備を進めているところです（本原稿執筆時点)。